



川内小学校だより

ゆずり葉

第6号 令和7年9月1日

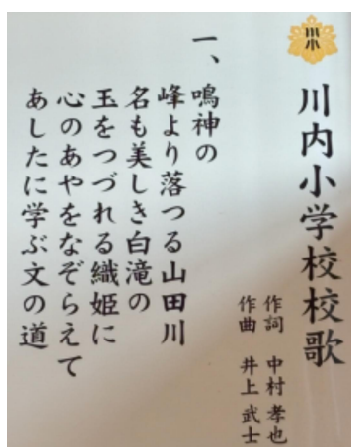


いよいよ2学期スタート！

2学期がスタートしました。子どもたちの夏休みは、充実したものとなったでしょうか？この夏は猛暑日が続き、なかなか十分に外で活動することができなかったかもしれません。

本校の先生方も暑い中ではありましたが、学校に電子黒板が導入され、試行錯誤しながらよりよい授業づくりに活用しようとして一生懸命な夏休みでした。

今回は、夏休み中の先生方の働きや地域の方々の活躍、4月に6年生で実施した全国学力・学習状況調査の結果等についてお伝えしていきます。



元気な校歌でスタート！

「 鳴神の 峰より落つる 山田川～ 」♪

9月1日の始業式で、子どもたちの元気な歌声が久しぶりに体育館に響き渡り、嬉しい気持ちになりました。子どもたちは川内小学校の校歌が大好きなようで、いつも元気よく歌っています。歌詞の内容も川内地区の自然や文化を生かしたとても良いものだと思います。川内愛あふれる子どもたちの元気な歌声で、2学期の良いスタートを切ることができたと思いました。



先生方の夏休み研修

7月28日(月)に、県総合教育センターの指導主事をお招きし、「子どもと共に探究する総合的な学習の時間」というテーマで職員研修を行いました。

加速度的に進展する情報社会や未曾有の自然災害など、現代は予測困難な時代になったと言われています。そんな中、学校のカリキュラムの中では、総合的な時間を充実させることが、変化に対して主体的に関わり、未来を創る子どもたちを育てる上で有効だと考えています。子どもたちの探求的な学びを深めるための支援のあり方等を学び合い、有意義な研修となりました。



教室に電子黒板が入りました！

7月30日(水)には、各教室に電子黒板が導入されました。この電子黒板は65インチの大画面。教科書の情報や先生方のタブレットを自由に映せるほか、子どもたちのノートも大きく拡大して表示することができます。これを活用することによって、子どもたちの理解を助けることができるのはもちろん、子どもたちの複数の考えを大画面に映して比べて考えることを通して思考力も伸ばすことができます。先生方は夏休み期間中、電子黒板の様々な機能を試すことによって、2学期の授業をより良くしようと取り組んできました。

地域の方々も川内愛！

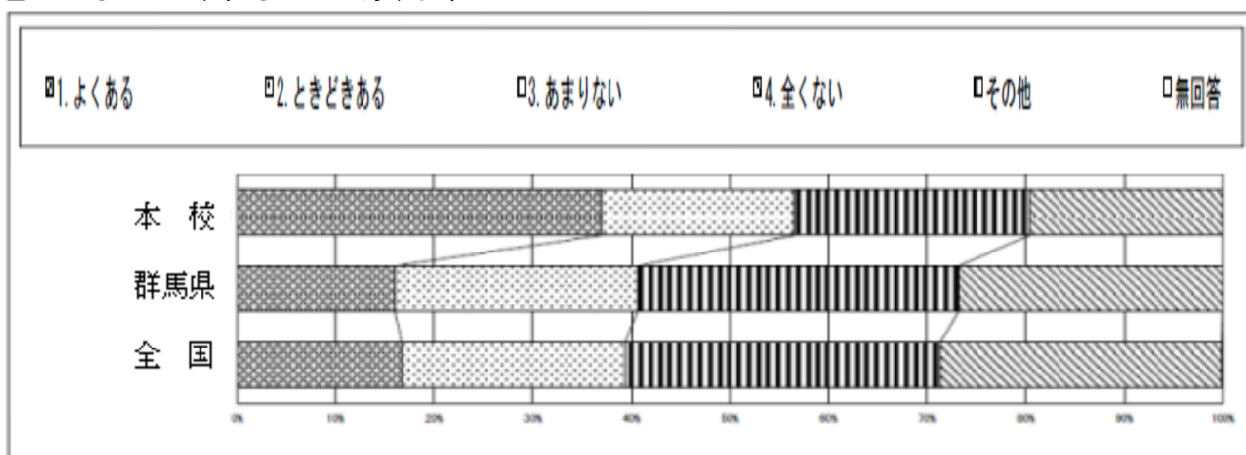
7月30日(水)に本校の校長室や体育館で、川内地区の避難所運営委員会を行いました。地域の区長さんや副区長さん(運営委員長)、各地区の町会長さん等、10名で災害があったときに川内地区の皆様の安全をどうやって守っていくか協議を行いました。避難者の誘導、避難所のレイアウト作成等、万が一災害が起こったときに右往左往しないように、大筋の流れを話し合いました。また、体育館ではプライバシーに配慮した防災備品を確認するとともに、災害時にも発電機や照明等が正しく作動するかどうかを確かめ合いました。災害時に、みんなを守るために自ら考え、協議し、進んで動く地域の皆様に、人としてのお手本を見た気がしました。



全国学力・学習状況調査でこんな結果が出ました！

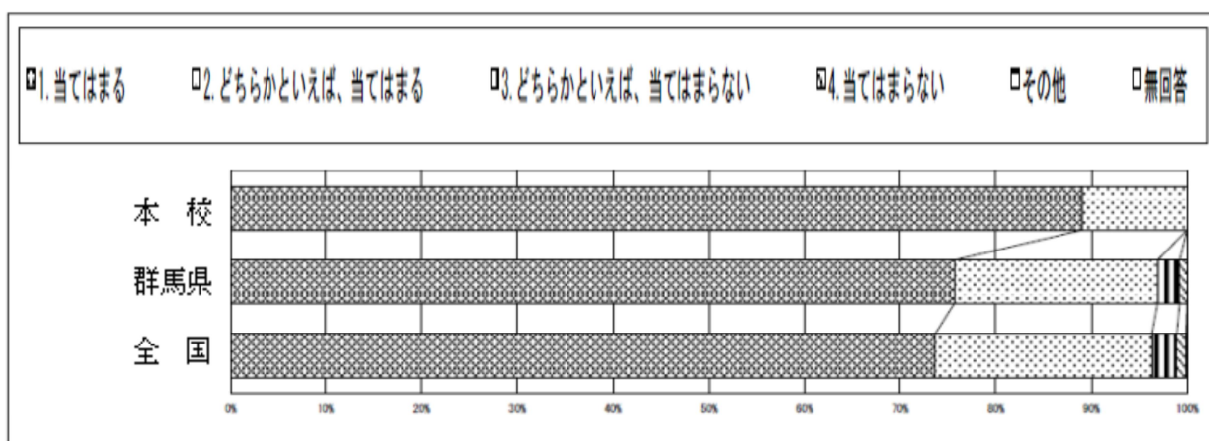
4月に行われた全国学力・学習状況調査の結果が出ました。川内地区独自の嬉しい結果が出ましたので、お知らせいたします。

①地域の大人に、授業や放課後などで勉強やスポーツ、体験活動に関わってもらったり、一緒に遊んでもらったりすることがありますか？



よくあると答えた子どもが全国を20ポイント以上も上回りました。大変ありがたいことだと思います。

②人の役に立つ人間になりたいと思いますか



こちらも 当てはまると答えた子どもが全国を約16ポイント上回りました。

①地域の人が関わってくれる→②人の役に立つ人間になりたい という自然な流れがこの川内地区ではできているのだと思います。

一方、課題の解決に向けて、自分で考えて自分から取り組むことや自分で学び方を考えて工夫することに課題がみられました。2学期からの授業を工夫することで、「自分で考えて未来を切り拓く子どもたち」を育てていきたいと思ひます。2学期もよろしくお願いいたします。